



### CONTENTS

Welcome to Yamanashi	
海外技術研修生、留学生、派遣職員等の紹介	2
通訳ボランティアセミナー／多文化共生の現場から	
「多文化共生を考える会 ハート51 代表 加藤順彦さん」	3
JICA 通信	4
Vamos! Rumo aos próximos 100 anos!	5
Yamanashi verde-amarelo	6
150th Years of Franco-Japanese Relations	7
YIA info 「日本ブラジル交流年事業 ブラジルを楽しもう！」	8
Cooking @ Home タンザニア料理「マハラゲ」	
Information	9
YIA Event Calendar	10

ブラジル移民100周年を記念して行われた、日本ブラジル年交流事業「ブラジルを楽しもう！」VIVA O BRASIL! において、今から100年前に、神戸港から出発した日本船「笠戸丸」でブラジルへ向かう家族を見送る場面をミュージカルで再現する、ブラジル人学校「ピタゴラス山梨校」の子どもたち。(詳細 P6)

O evento "Viva o Brasil" foi realizado em homenagem ao Centenário da emigração japonesa ao Brasil e concomitante ao Ano do intercâmbio Nipo-brasileiro.

Crianças do Colégio Pitágoras de Yamanashi fizeram um musical retratando a saga dos japoneses e seus descendentes. Na foto, cena em que o navio Kasato Maru deixava o Japão rumo ao Novo Mundo.

In celebration of Japan-Brazil Exchange Year, students from the Brazilian Pitagoras School put on a musical in which they reappeared the scene of a crowd farewelling their families on the ship "Kasato Maru". The ship took 791 people from Kobe harbour to Santos harbour, Brazil exactly 100 years ago. (For more information, please refer to P7)

# Welcome To Yamanashi!

## やまなしへようこそ!

今年も県海外技術研修員(5名)、派遣職員(2名)、留学生(2名)、自治体協力交流研修員(1名)が中国、韓国、ブラジル、メキシコ、ペルー、アメリカからやってきました。6月から来年の春まで、県国際交流センターに滞在しています。さまざまなイベントを通して皆さんと会えることを楽しみにしています。

1. 国籍
2. 研修(研究)内容
3. 主たる研修(研究)機関
4. 趣味等
5. ひとこと

This year the International Association is happy to welcome 5 Technical Trainees, 2 Exchange Students, 2 Overseas Civil Servants and 1 Cooperative Exchange Trainee from China, Korea, Brazil, Mexico, Peru and America. They are here from June until Spring next year and are staying at the International Centre. We hope you will be able to meet the trainees through many events happening at the International Centre in the future. (1.Nationality 2.Field/Specialisation 3.Workplace 4.Hobbies, Interests 5.Expectations)

### 県海外技術研修員

#### OVERSEAS TECHNICAL TRAINEES

山梨県の姉妹友好地域等から来日し、日本の技術や技能を習得するため、県の機関や民間企業等で研修を受けている技術研修員。

Overseas technical trainees come from Yamanashi's Sister/Friendship-Territories and undertake traineeships at Prefectural Facilities and private business to acquire Japanese skills and expertise.



#### 向 静(コウ セイ)

##### Xiang Jing

1. 中国 (China)
2. 看護 (Nursing)
3. 山梨大学医学部付属病院 (University of Yamanashi Hospital)
4. バドミントン、音楽を聞くこと (Badminton, Listening to music)

5. 日本語を上達させて日本文化を学びたい。友達もたくさん作りたい。 I want to improve my Japanese skills and learn more about Japanese culture, and I want to make lots of friends as well.



#### ミレアニ ヴァスコンセロス ドミンゲズ クニア

##### Milleanni Vasconcelos Dominguez Cunha

1. ブラジル (Brazil)
2. 看護 (Nursing)
3. 市立甲府病院 (Kofu Municipal Hospital)
4. 読書、音楽を聴くこと、スポーツ (Reading, Listening to music, Playing sports)

5. 日本語を上達させて、日本の文化を学びたい。 I want to improve my Japanese, and I want to know more about Japanese culture.



#### 鈴木 カミラ

##### Suzuki Camila

1. ブラジル (Brazil)
2. 経営マネジメント (Management)
3. 富士屋ホテル (Kofu Fujiya Hotel)
4. 音楽を聴くこと、映画鑑賞、ウォーキング (Listening to music, Watching

movies, Walking)  
5. 日本語と日本文化を学びたい。日本における経営マネジメントについて学びたい。 I want to learn Japanese language and culture, and learn about how does management work in Japan.



#### 橘田カティ

##### Kitta Katty

1. ペルー (Peru)
2. 宝飾 (Jewelry)
3. 石美術専門学校 (Institute of Gemology and Jewelry Art Yamanashi Prefectural Government)
4. ペルーダンス「マリネラ」

(Peruvian dance 「Malinera」)

5. もっともっと日本語を習いたい。

I want to learn Japanese !



#### 清水 洋一

##### Shimizu Yoichi

1. メキシコ (Mexico)
2. グラフィックデザイン (Graphic Design)
3. サンニチ印刷 (Sannichi Printing)
4. 読書、音楽を聴くこと、水泳 (Reading, Listening to music, Swimming)

5. 日本の文化を学びたい。

I want to learn Japanese culture.

### 派遣職員

#### OVERSEAS CIVIL SERVANTS

山梨県の姉妹都市である忠清北道及び、友好都市である四川省と職員相互派遣を行っている職員。

Overseas civil servants participate in a mutual exchange program between Yamanashi and the Sister-state of Chung Buk-Do, Korea and Friendship-State of Sichuan Province, China.



#### 蔡 賢淑(チェ ヒョンスク) Che Hyeon Sook

1. 韓国 (Korea)
2. 日本の地方行政の研究 (Research on regional government in Japan)
3. 県国際交流課 (Yamanashi Prefectural Government International Affairs Division)

4. ボーリング、ピアノ (Bowling, Playing piano)

5. 日本の祭りなど伝統文化に触れたい。

I want to learn about Japanese culture and I want to make lots of friends as well.



#### 楊 媛媛(ヨウ エンエン)

##### Yang Yuan Yuan

1. 中国 (China)
2. 日本の地方行政の研究 (Reserch on regional government in Japan)
3. 県国際交流課 (Yamanashi Prefectural Government International Affairs Division)

4. 料理、旅行、水泳、漫画 (Cooking, Traveling, Swimming, Reading comics)

5. 日本の行政運営体制と、日本の伝統芸及び、本場の日本文化を知りたい。友達をたくさん作りたい。 I want to know administrative management organisation of Japan, Japanese traditional arts, and the genuine Japanese culture. I want to make many friends, too.

### 県費留学生

#### EXCHANGE STUDENTS

山梨県の姉妹友好地域である韓国忠清北道及び米国アイオワ州から受け入れている留学生。

Foreign-exchange students come from Yamanashi's Sister/Friendship Territories of Chung Cheong Buk-Do, Korea, and Iowa State, America.



#### 李 美熙(イ ミヒ)

##### Lee Mi Hee

1. 韓国 (Korea)
2. 現代日本語文法研究 (Present age Japanese grammar research)
3. 山梨県立大学 (Yamanashi Prefectural University)
4. 写真を撮ること、映画

(Photography, Watching movies)

5. ホームステイがしたい。日本でしかできない経験をたくさんしたい。日本の家庭料理を習いたい。 I want to experience the homestay as well as the uniqueness of Japan. I want to learn Japanese home cooking .



#### ザンドラ ファイグ

##### Feig Alexandra Brooks

1. アメリカ (America)
2. 日本におけるジェンダー (Gender in Japan)
3. 山梨県立大学 (Yamanashi Prefectural University)
4. サッカー、乗馬 (Soccer, Horse riding)

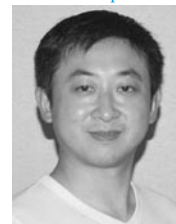
5. 日本語を上達させたい。友達もいっぱい作りたい。 I want to improve my Japanese which I have been studying since I was a high school student. I want to make a lot of friends.

### 自治体協力交流研修員

#### MUNICIPAL EMPLOYEE COOPERATIVE EXCHANGE TRAINEES

山梨県の姉妹友好地域にある自治体から来日し、本県の技術や技能を習得するため県の機関で研修を受けている海外自治体職員。

The municipal employee cooperative exchange trainee comes from a local government in one of Yamanashi's Sister/Friendship Territories in order to undertake a traineeship in a Prefectural Facility and acquire Japanese skills and expertise.



#### 彭 強(ホウ キョウ)

##### Peng Qiang

1. 中国 (China)
2. 観光政策 (Tourism Administration)
3. 県国際交流課 (Yamanashi Prefectural Government International Affairs Division)
4. 卓球、旅行、映画鑑賞

(Ping-Pong, Traveling, Watching movies)

5. 日本語の上達、そしていろいろな所へ行きたい。 I want to improve my Japanese, and also I want to go to many famous places of Japan.

■ 災害時通訳ボランティアセミナー

■ 災害時通訳ボランティアセミナー



さいがいじ がいこくじん ちよくめん かだい  
「災害時に外国人が直面する課題と  
ボランティアの役割」

じしん だいきぼ しぜんさいがい ちよくめん  
地震などの大規模な自然災害に 直面した  
とき かべ がいこくじんじゅうみん  
時、ことばの壁などにより外国人住民は  
さいがいじやくしゃ  
災害弱者になりがちです。

げんば ひつよう なに おなげん  
現場で 必要とされるサポートは何か、同じ県

すじゅうみん  
に住む住民としてできるボランティアについて学びます。

だいいつかいい こんかい たぶんかきようせい だいいちにんしゃ たむらたろう  
第1回目の今回は、多文化共生の第一人者である、田村太郎氏  
やくわり はんしんだいしんさい にいがたちゅうえつじしん  
に、その役割について、阪神大震災、新潟中越地震、  
にいがたちゅうえつおきじしん ふ かえ じしん たいげんまじ はなし  
新潟中越沖地震を 振り返りながら自身の 体験を交えてお話いた  
きます。

と き：平成20年9月7日(日) PM1:30～PM4:00

定 員：50名 参加無料

と ころ：中央市田富総合会館(布施2382 Tel.055-274-4755)

申込方法：専用申込書にて、Faxまたはe-mailで、8月31日(日)

までに山梨県国際交流協会までお申込みください。

■ 第2回 平成20年9月21日(日) PM1:30～PM4:00

「ボランティア通訳の基礎知識とロールプレイ」

多文化共生センター 田中 阿貴さん

■ 第3回 平成20年10月5日(日) PM1:30～PM4:00

「避難所訓練、炊き出し」

災害・防災ボランティア未来会 山下 博史さん

主 催：山梨県国際交流協会、NPO 法人山梨県ボランティア協会、  
中央市国際交流協会

いりょうつうやく  
医療通訳ボランティアセミナー

いりょうきかんとう がいこくじんじゅうみん げんご  
医療機関等において外国人住民へ 言語サポートをする、

いりょうつうやく そんざい いまたいへんじゅうよう にかい  
「医療通訳」の存在が 今、大変重要になってきています。2回にわ  
やくわり こころ きそちしき まな  
たりその役割や 心がまえや基礎知識を学ぶとともに、医療通訳スキ  
ルアップのためのセミナーです。

<第1回>

いりょうつうやく ところ にしゃかん つうやく きそちしき  
医療通訳としての 心がまえと2者間の 通訳の基礎知識

講 師：MIC かながわ理事 沢田 貴志 さん

と き：平成20年12月7日(日) AM10:00～PM3:00

対象言語：English, Chinese, portugues, Español

定 員：各言語15人 参加無料

と ころ：県立国際交流センター

<第2回>

いりょうつうやく じっせん  
医療通訳の実践

講 師：MIC かながわ理事長 鶴田 光子 さん

と き：平成21年1月25日(日) PM1:30～PM4:00

定 員：各言語15人 参加無料

と ころ：県立国際交流センター

申込方法：専用申込書にて、Faxまたはe-mailで、  
山梨県国際交流協会までお申込みください。

申込先/山梨県国際交流協会 Tel.055-228-541 / Fax055-228-5473Tel.

webmaster @ yia.or.jp

窓 多文化共生の現場から

多文化共生を考える会  
「ハート51」

■ 代表 加藤 順彦  
通訳・翻訳(ポルトガル語・スペイン語)



県内で法廷通訳や、7月から  
始まった、山梨日日新聞社による  
多言語ウィークリーなどの翻  
訳を手がけるかたわら、南米人  
への日本語・生活支援を続ける。  
昨年11月に「ハート51」を  
立ち上げた。現在会員約50人。

ブラジルへ

大学で学んだスペイン語を生か  
し、大阪にある商社の南米担当

となった。26才のとき、サンパウロに家具製造の子会社設立が決まり現地に  
赴任した。家族もでき、一男一女にも恵まれた。後に責任者を勤めて退職する  
まで30年、ブラジルに滞在した。

ブラジルという国

ブラジルは住みやすかった。もともと移民の国、さまざまな人が暮らす環境は、  
外国人を受け入れやすい。国公立大学の授業料は無料、企業には退職金制度が  
義務づけられ、きちんと法律で守られている。毎月の給料の8%が社員の名義  
で積み立てられ、その積立を前払いで家のローンに当てることができる。若者  
にとって将来に夢が持てるし、子どもを産み育てる環境が整っている。法律が  
個人をきちんと守ってくれていると思う。

移民とデカセギ

'90年以降デカセギとして来日したブラジルからの若者たち。ゆるぎない発展  
を続け、成長軌道のブラジルへは帰国せず、このまま日本へ定住しようと方向  
転換している人たちが増えている。減っていく日本の人口を埋め、日本国内の  
労働力を担っているのが現実。日本語習得が生き残りのカギ。

足りないもの

今、山梨にいる在住外国人に足りないもの、それは「情報」と「日本語能力」。  
新たな在留管理制度で日本語能力が問われることも、所得税と市民税の税率が  
変わったことも、「ねんきん特別便」の内容も、ほとんどわからない。今、日々  
の生活相談に乗りながら、彼らに向けてそれらの説明をするセミナーを県内各  
地で開催している。日本語も彼らが学びやすい方法を心がけて教える。そろそ  
ろ、日本の滞在年数が長い人などからリーダーが前に出て、試行錯誤でいいか  
ら自らも日本社会とのつながりをもっと持って欲しいと思う。

自分の役割

日本とブラジルでそれぞれ30年ずつ生きてきた。今、自分にできることは、  
日本で多文化の橋渡し。今のこの日本を作ったのは我々世代だと思っている、  
だからこそ少しでもよい社会を若者に残すことに尽くすのが私の役割だと思  
う。宮城県出身。地元で市議会議員や教育長を勤めた正義感の強い父の姿がい  
つも心にある。

みなさん、こんにちは！ JICA 山梨デスク松岡です。

今回は、7月に2年間の活動を終えて帰国した2人の県内出身の青年海外協力隊に、帰国後の思いをそれぞれ綴っていただきました。

10月1日から、JICA ボランティア（青年海外協力隊・シニア海外ボランティア）の秋募集が始まります。20歳から69歳までの日本国籍をお持ちの方！ご自分の経験・技術を開発途上国で生かしてみませんか？試験について、活動中の生活面・経済面でのサポート、活動の進め方、帰国後の進路などについてお知りになりたい方は、ぜひ説明会へ足をお運びください。詳しい日程などは、P9をご覧ください。

## 渡辺 萌（身延町出身）

中南米 ニカラグア／小学校教諭

中米最貧国ニカラグア。2006年6月末に到着した。このとき先輩隊員たちの言葉を聞きながら、私もこの国を「好き」と言えるようになるのか、不安と疑問に包まれたのを覚えている。

あれから2年がたち、私は今日本にいる。あの2年が幻のようだ。悔しくて、苦しんで、悩んで、必死だったあの頃。日本とニカラグアを比較して、自分自身を追い込んでいた。しかし、様々な「違い」は良し悪しの問題ではなくただの「違い」なのだと思いつけた時、気持ちは楽になり私の活動はさらに前進していった。活動の目標は「ニカラグア人の、ニカラグア人による、ニカラグア人のための教育」。私は彼らの黒子でいい。彼らが、いつかこの国の援助も受けずに自分達のみで、教育を向上させていくことができたら、本当の意味で国が発展していくと



思った。そのために私はどう手伝えるのか。そのことを考え、行動してきた2年間だった。何十年かたったときに、もう一度ニカラグアの教育現場を見てみたいものだ。

大病をして入院したこともあった。健康面ではつらいことが活動よりも多かった。しかし、ニカラグア人の陽気さ、楽観的なあたたかさ、実は支えられていたと今では思う。病は気から。彼らと一緒に笑う時間は、私の毎日の精力となった。

現地の人々に「モエはニカラグア人よりニカラグア人のようだ」と言われる。日に焼け、ニカラグア訛りのスペイン語を話すようになった私。今は、自信をもってニカラグアを「好き」と言える。



## 中村千乃（韮崎市出身）

アフリカ タンザニア／看護師

タンザニアは東アフリカにあり、面積は日本の2.5倍、人口は日本の4分の1という非常に大きく、人も少ない自然いっぱいのところだ。英語が公用語ではあるが実際はスワヒリ語がメインで使われている。経済首都であるダルエスサラームは想像以上に都会で、高級ホテルやビルも見られる。また日本の中古車がいたるところで走っている。

わたしの任地はタンザニアの南、モザンビークとの国境沿いにあるネワラ県であった。ネワラは韮崎市ほどの人口で、155村もある。一応「県」ではあるが非常に小さい町でダルエスサラームから800kmほど離れている舗装道路の走っていない町であった。水も電気も不安定な場所で電気に関しては1日平均8時間供給されればいいほうであった。しかし電気がない日の星は本当に言葉では表せないほどすばらしいものであった。また水は雨水を貯水する貯水槽から使用する。日本と比較すると非常に過酷な環境ではあるが、町の人はみな穏やかで、そんな過酷な環境であっても明るく毎日を生活している。一見援助が入



らないほうが他の国と比較することもなく、幸せに生きていくのではないかと感じてしまうほどであった。しかし、タンザニアは医療水準が低く、いまだに妊産婦死亡率や子どもの死亡率が非常に高い。わたしの配属された病院でも、活動中に何人もの妊婦や子どもが亡くなっていった。そのような中で、看護師として母子保健を中心に活動を行ってきた。教育レベルが低いことや、情報が容易に手に入らないため、子どもや妊娠に関する知識が非常に低く、健康教育に力をいれ活動を行ってきた。

いつの日か、妊婦さんや子どもたちが健康に暮らせるようなネワラになることを願いたい。



JICA 山梨デスク 松岡

〒400-0035 山梨県甲府市飯田二丁目2-3 (財) 山梨県国際交流協会内  
Tel. 055-228-5419 Fax. 055-228-5473 jicadpd-desk-yamanashiken@jica.go.jp

JICA <http://www.jica.go.jp>



お客様の“満足”が、  
アド井上の主力商品です。

アド井上はヴァンフォーレ甲府を応援します！



印刷全般 ホームページ製作 データ製作・管理  
その他、“困ったこと”のお手伝い

株式会社 アド井上

〒409-3845 山梨県中央市流通団地3-4-5  
TEL055-273-6141・FAX055-273-6144  
URL <http://www.ad-inoue.jp/>

# 150 ANNIVERSARY OF FRANCO-JAPANESE RELATIONS

JAPAN AND FRANCE ARE CELEBRATING THE 150TH ANNIVERSARY OF THE ESTABLISHMENT OF DIPLOMATIC RELATIONS THIS YEAR. THERE ARE VARIOUS CELEBRATION EVENTS GOING ON AROUND THE COUNTRY. AS FOR YAMANASHI, EVEN THOUGH THE FRENCH COMMUNITY IS "PETITE", YET TOGETHER WITH THE YAMANASHI INTERNATIONAL ASSOCIATION, WE ARE ABLE TO PRESENT TO YOU THE ONE OF A KIND "LE WEEK-END FRANÇAIS À YAMANASHI"

THE RELATIONSHIP BETWEEN FRANCE AND JAPAN CAN BE TRACED BACK TO THE EARLY 17TH CENTURY, WHEN THE CATHOLIC MISSIONARIES WERE ACTIVELY INVOLVED. IT WAS NOT UNTIL 1858, A FORMAL BILATERAL RELATIONSHIP WAS ESTABLISHED THROUGH THE SIGNING OF THE TREATY OF FRIENDSHIP AND TRADE. THROUGHOUT HISTORY UNTIL THE PRESENT DAY, TWO COUNTRIES HAD DEEPENED THEIR EXCHANGES IN A WIDE VARIETY OF FIELDS INVOLVING BOTH GOVERNMENT AND PRIVATE SECTORS.

AS A MEANS OF INITIATING EXCHANGE WITH EUROPE, YAMANASHI ESTABLISHED A SISTER-STATE RELATIONSHIP WITH FRANCE'S SAÔNE-ET-LOIRE PREFECTURE IN 2000, SIMILAR TO OTHER YAMANASHI'S SISTER RELATIONSHIPS, THE CROSS-CULTURAL UNDERSTANDING AND EXCHANGE ACTIVITIES HAVE BEEN PROMOTED; LINKS HAVE BEEN SET UP IN ORDER TO BETTER SERVE THE CITIZENS WITH SIMILAR INTERESTS.

FURTHERMORE, THE VITAL CONNECTION BETWEEN YAMANASHI AND FRANCE IS, OF COURSE THE WINE INDUSTRIES. YAMANASHI IS CONSIDERED THE MAJOR WINE-PRODUCING REGION OF JAPAN AND IS HOME TO NEARLY 90 WINERIES. KATSUNUMA, WHICH LOCATES IN THE EASTERN PART OF THE KOFU BASIN, IS FAMOUS FOR PRODUCING OUTSTANDING KOSHU WINE. IT IS SAID THAT THANKS TO TATSUNORI TSUCHIYA AND ASANORI TAKANO, WHO HAD PUT THEIR OENOLOGICAL KNOWLEDGE INTO PRACTICE AND FIRST PRODUCED THE KOSHU VARIETY OF GRAPE IN 1879. TOURISTS CAN NOW ENJOY KOSHU GRAPE PICKING IN NOVEMBER.

THE 150TH ANNIVERSARY OF FRANCO-JAPANESE RELATIONS IS AN OPPORTUNITY FOR EVERYONE TO LEARN MORE ABOUT TRUE FRANCE CULTURE. SO, WHY NOT ENJOY THIS EVENT WITH YOUR FRIENDS AND FAMILY. "VENEZ-VOUS AMUSER AU CENTRE INTERNATIONAL"

## LE WEEK-END FRANÇAIS À YAMANASHI PROGRAM: 5TH OF SEPTEMBER

\* 18:00-20:00: FRENCH FILM SCREENING 『FANFAN LA TULIPE』 (1952)  
PLOT: FANFAN IS A YOUNG HANDSOME PEASANT. HE JOINS THE ARMY TO ESCAPE MARRIAGE AND BECAUSE A GIPSY GIRL PREDICTED HE WILL GET GLORY AND THE KING'S DAUGHTER AS A WIFE. BUT THE GIPSY GIRL

WAS IN FACT THE DAUGHTER OF THE RECRUITING OFFICER. ONCE HE HAS DISCOVERED THE STRATAGEM, FANFAN REFUSES TO FORGET THIS DREAM AND DECIDES TO FULFILL THE DESTINY OF THE FAKE PREDICTION. FANTASTIC SWASHBUCKLING ADVENTURES IN A 18TH CENTURY SETTING, WITH A LIGHT CRITICISM OF THE WAR AND THE MIGHTY.  
(YEPKOK: [HTTP://WWW.IMDB.COM/TITLE/TT0044602/PLOTSUMMARY](http://www.imdb.com/title/tt0044602/plotsummary))

\* 19:00-20:00: FREE FRENCH LESSONS FOR INTRODUCTION AND BEGINNERS  
(RESERVATION REQUIRED AS EACH LESSON IS LIMITED TO 20 PEOPLE)

## 6TH OF SEPTEMBER

\* 9:00-12:00: PETANQUE • A SPORT ORIGINATED IN FRANCE  
LOCATION: AT THE GROUND UNDER THE JINBABASHI BRIDGE.  
(PLEASE UTILIZE THE PARKING AT THE INTERNATIONAL CENTRE, AS IT ONLY TAKES 10 MINUTES ON FOOT TO THE GROUND)  
MAP:



\* 10:00-12:00: FRENCH FILM SCREENING 『EAU VIVE, L』 (1958)  
PLOT: OLD FÉLIX, A PROSPEROUS LANDOWNER IN HAUTE PROVENCE, WILL BE EXPROPRIATED BECAUSE A DAM IS BEING BUILT ON THE RIVER DURANCE AND HIS ESTATE IS TO BE FLOODED. HE RECEIVES THIRTY MILLION FRANCS IN COMPENSATION BUT DIES SOON AFTER. HORTENSE, HIS ONLY DAUGHTER INHERITS THE MONEY AND ALL OF HORTENSE'S NEXT OF KIN SUDDENLY TAKE AN INTEREST IN THE "POOR ORPHAN" AND THOSE GREEDY ONES - WITH THE EXCEPTION OF KIND-HEARTED UNCLE SIMON - PUT PRESSURE ON THE GIRL, AND TRY - THROUGH WILE, THREAT AND EVEN MURDER, TO INVEIGLE HER INHERITANCE. BUT HOWEVER YOUNG AND FRAIL HORTENSE IS, SHE IS NOBODY'S FOOL.  
(GUY BELLINGER: [HTTP://WWW.IMDB.COM/TITLE/TT0050346/PLOTSUMMARY](http://www.imdb.com/title/tt0050346/plotsummary))

\* 12:00-14:00 : A TASTE OF FRANCE • FRENCH HOME COOKING  
~ POT-AU-FEU, HOME-MADE FRENCH SANDWICHES AND DESERTS ~  
\* 14:00-15:00 『WELCOME TO THE WORLD OF BANDE DESSINÉE』  
SPEECH BY MASAHITO HARA AND POST-SPEECH Q&A

## ビジネスサポート BUSINESS SUPPORT



こんな時は私たちにご相談ください！！

ビザの延長や変更の手続きは？ 外国人を呼び寄せる手続きは？  
国際結婚の手続きは？ 永住／帰化の手続きは？

Consult with us!

The way of renewal of visa, and change. How to invite a foreigner to Japan.

The method of an international marriage. How to get permanent residence/Naturalization

〒409-3867 山梨県中巨摩郡昭和町清水新居 1666 TEL:055-233-0211  
営業時間 08:30~18:30 (土、日、祝日は休業)



## VIVA O BRASIL!

日本ブラジル交流年事業  
「ブラジルを楽しもう！」

### VIVA O BRASIL!

日本からブラジルへの移住が始まって今年で100年。

移住の歴史を振り返りながら、これからの共生社会を目指し、日本ブラジル交流年事業として、県内で最も多くのブラジル人が在住する中央市田富市民体育館で7月20日(日)、やまなし国際フェスタ'08「ブラジルを楽しもう！」VIVA O BRASIL! を中央市と共催で開催しました。

県内のブラジル人学校「ピタゴラス山梨校」の子どもたちにより、サンバや移住の歴史を紹介するミュージカルなどが披露されたほか、地元田富中の吹奏楽部や剣道部の生徒たちによる発表なども行われました。



中央市を代表する伝統舞踊「粘土節」の披露に体育館は大きな拍手に包まれ、ブラジル出身の皆さんにとって、日本文化に触れるひとときとなったようです。



ル語の声援が飛び交いました。

中央市在住のシンガー・ソングライター、ナナマリさんによるボサノバの心地よい歌声が響き渡る中、さまざまな企画で多くの人々に参加していただいた暑い夏の日。日本とブラジル、お互いの文化を知り、分かち合うひとときとなったでしょう。

同じ地域に住む住民として共に歩みよりながら生きるこれからの、新たな歴史の始まりです。



## クッキング@ホーム



中村千乃さん。青年海外協力隊としてタンザニアのネワラ県立病院に看護師として派遣、2年の任務を終えて6月に帰国しました。

タンザニアの主食は、お米か、ウガリというトウモロコシやキャッサバ粉を練ったもの。昼食にはだいたいのウガリ、夕食にはお米を食べます。余ったお米は朝食になります。一般家庭では、この主食に1~2品のおかずがつくだけ。

ウガリの場合はダガーという、乾燥した小魚をトマトとたまねぎと炒めたものを一緒に食べます。ご飯の場合はこのマハラゲ。ご飯とマハラゲの組み合わせはとても美味しく、子供たちも大好きです。日本で言うカレーのようなものかな...

タンザニアの味付けはほとんど、塩と油。ご飯にも塩と、油(またはココナッツミルク)が入っています。レパートリーも少なく、味も単調で高カロリー……。でもなぜか癖になってしまう美味しい料理です。

### マハラゲ (タンザニア料理) 材料 (2~3人分)

- うずら豆または金時豆 ..... 200g
- 玉ねぎ ..... 1/2コ
- トマト ..... 1コ
- ココナッツミルク缶 ..... 大きじ2~3
- 塩 ..... 適量
- 油 ..... 適量



### 作り方

- 水につけておいた豆をやわらかくなるまで煮る。
- 大きめにみじんぎりにした玉ねぎを、あめ色になるまでよく炒める。
- 湯むきしたトマトをさいの目切りにして玉ねぎに加え、形がなくなるまでよく炒める。
- 豆を入れ、ココナッツミルクも加える。煮汁も少々加える。
- 塩で味を整え、さらに10分ほど煮込んだらできあがり！  
少々のココナッツミルクを入れて炊いたご飯と一緒に食べると絶品です♪

## 御見積依頼大歓迎!!

当社の見積を見れば絶対納得できます!  
まずは、お電話か、FAXで見積依頼を!

### 業務内容

名刺・ハガキ・封筒・チラシ・カード・DM  
各種伝票・パンフレット・ポスター・各種冊子類 etc.....

印刷に関することなら

有限会社 西山総合印刷所

〒400-0854 山梨県甲府市中小河原町165-8

TEL 055-241-4112

FAX 055-241-4112

# Information

## 多言語新聞登場!

### 「4カ国語版 ウィークリーニュース山梨」

山梨日日新聞では、山梨県関係の1週間の主なニュースや、山梨県国際交流協会からのお知らせを、日本語、韓国語、英語、ポルトガル語の4カ国で紹介しています。

■山梨日日新聞、毎週火曜日発行の「子どもウィークリー」の最終面をご覧ください!

## JICA ボランティア募集説明会

開発途上国で自身の技術・経験を生かしてみませんか?  
日本国籍をお持ちの20才から39才までの方は、青年海外協力隊 (JV) へ。40才から69才までの方は、シニア海外ボランティア (SV) へ応募いただけます。

### < JV、SV 合同募集説明会 >

■10月13日 (月・祝) 午後1時30分～3時30分  
甲府駅ビル エクラン5F サロン・ド・エクラン

### < SV 説明会 >

■10月26日 (日) 午前10時30分～12時30分  
国際交流センター 大会議室

### < JV 説明会 >

■10月26日 (日) 午後2時～4時  
国際交流センター 大会議室

問合せ  
JICA 山梨デスク 松岡まで  
Tel. 055-228-5419  
<http://www.jica.go.jp/hiroba/madoguchi/yamanashi.html>

## ハイチ友の会 「紙芝居コンテスト2008」作品募集!

■テーマ 開発途上国の子供たちが楽しみながら、保健・衛生・環境保護などを学べるような物語を10～12枚程度の紙芝居で表現してください。A3～八つ切り画用紙。画材は問わず。言語は日本語。

■募集期間 2008年9月1日～10月30日 (当日消印有効)

最優秀賞 100,000円 1組  
優秀賞 30,000円 3組  
特別賞 10,000円 1組

■応募方法 応募作品・住所・氏名・年齢・電話番号・学校または職業を記載の上、ご送付ください。1組の応募につき2作品まで。

■応募資格 プロ・アマの別や年齢不問、グループでの応募も可。

申込み/連絡先  
ハイチ友の会事務局 Tel./Fax 055-237-5126  
〒400-0812 甲府市和戸町928-2  
friendsofhaiti@mindspring.com  
<http://friendsofhaiti.home.mindspring.com/>

## ミャンマー最新情報! 「ミャンマーは今...」から3ヶ月

6月14日 (土) 山梨県国際交流センターにおいて「ミャンマーは今...」を開催し、死者、行方不明者13万人以上といわれるサイクロン後の現地の状況について、1998年からミャンマーでボランティア活動を続ける「KoKoRo Volunteer Group」代表で、一時帰国中の神保裕子さんにお話をいただきました。現在のミャンマーの様子をご覧ください。

■ママさんミャンマー奮闘日記  
<http://www.kokoro.jp.org/kokorodiary/diary.cgi>  
■KoKoRo Volunteer Group Top  
<http://www.kokoro.jp.org/>

## 「四川省地震被害義援金」へのご協力 ありがとうございました!

皆さまから寄せられた総額11,163,916円は、7月3日、山梨県に寄託し、その後被災者支援や災害復興のため四川省人民政府に届けられました。

(財) 山梨県国際交流協会  
会長 黒澤 幸昭

## 国際交流センターをご利用下さい

国際交流センター会議室の貸し出しを行っています。  
<http://www.yia.or.jp/kaigishitu.html> (詳細はこちらへ)

### 会議室使用料

	午前	午後	夜	全日	超過料金
	9:00a.m. } 12:00a.m.	1:00p.m. } 5:00p.m.	6:00p.m. } 9:00p.m.	9:00a.m. } 9:00p.m.	1時間 Per hour
大会議室 Large Conference Room	2,200円	3,310円	3,310円	8,830円	730円
小会議室 Meeting Room	720円	1,100円	1,100円	2,910円	240円

図書貸出 留学、日本語教材、医療通訳関連資料の貸出を行っています。  
国際交流センターの1階ロビー (当協会事務室前) に設置してあります。  
お気軽にご利用ください。  
図書の一覧はこちらから。 <http://www.yia.or.jp/kyouzai.html>

## 会員登録をありがとうございました!

### 個人会員 (入会順・敬称略)

5月 北村絹枝 福島敦子 近藤直也 市川友彦 曹洞鉉  
山村武敏 松岡瑠理子 小林美香 古屋恵 斉藤百合花  
斉藤誌歩 鈴木美恵子 小林巳記 白孟好

6月 大原美儀 佐藤暁美 佐藤光政 望月喜彦

7月 田中尚典 横森美保 丸田奈央 兩宮美穂 小澤さゆり  
金丸順子 望月英昭 三井マチ恵 江越百合 古屋はるみ  
中村泰久 丸山久子

### 団体会員 (入会順・敬称略)

5月 山梨県日中平和友好協会 天理教山梨教区 増穂町国際交流協会  
(社) 山梨県看護協会 山梨県林業団体協議会 山梨県日本中国友好  
協会山梨大学国際交流センター NPO 法人山梨県ボランティア協会

6月 市川三郷町 鯉沢町 富士河口湖町 昭和町 南部町 身延町  
西桂町 早川町 増穂町 忍野村 小菅村 丹波山村 道志村  
鳴沢村 山中湖村国際ソロプチミスト山梨 (財) キープ協会  
多文化共生を考える会 ハート51

7月 山梨青年海外協力隊協会 (株) ワールドワイズ 山梨台湾総会  
山梨県国際文化交流会 昭和町国際交流をすすめる会

# YIA Event Calendar

## 9月

### 災害時通訳ボランティアセミナー 全3回

災害弱者となりがちな外国人住民へ正確な情報を伝えるなどのサポートをする、通訳ボランティアのためのセミナーです。

とき 9月7日(日)、21日(日)、10月5日(日)  
午後1時半～4時

ところ 中央市田富総合会館、中央市内体育館

対象 一般

参加費 無料

### 「秋の外国文化講座」開講

新たに「通訳トレーニング入門(英語)」が登場!各講座の詳細はサイト及びチラシをご覧ください。

とき 9月初旬～2月末

ところ 県立国際交流センター

### 国際サロン「フランスの週末 in 山梨」

日仏友好関係150周年記念イベント。フランス映画や家庭料理、ベタンク大会などお楽しみください。

とき 9月5日(金)午後6時～午後8時

6日(土)午前9時～午後3時

ところ 県立国際交流センター、陣場橋下河川敷内

参加費 無料(一部料理コーナー有料)

### 日伯交流年記念事業

#### 「新しい後悔へVamos!(行こう!)

#### 「KAZUFUMI MIYAZAWA TALK & LIVE」

ブラジルを始め、南米各国でも高い評価を受けている宮沢和史氏(山梨県出身)を招き、音楽を通じてのブラジルとの関わり、またふるさと山梨への想い等、音楽を交えながらのトークをお楽しみ下さい。

とき 9月23日(火、祝)午後2時～午後4時30分

ところ 山梨学院・メモリアルホール

\*詳細は国際交流協会まで

## 10月

### 国際サロン「中学生英語大会」

学生を対象とした英語クイズ大会です。

とき 10月5日(土)午後1時～4時00分

ところ 県立国際交流センター

対象 中学生(60名まで要予約)

参加費 500円

### 国際サロン「フレンドシップ・デイ」

ゲームや歌を通じて世界の国を感じてみませんか。

とき 10月19日(土)午後1時半～4時半

ところ 県立国際交流センター

対象 小学生(60名まで要予約)

参加費 500円

## 11月

### 国連講演会「ゾマホン、アフリカを語る!」

～アフリカと日本が抱えている問題～

ベナン共和国大統領補佐官でタレントの、ゾマホンルフィンさんが熱く語ります!

とき 11月8日(土)午後1時半～

ところ 県立国際交流センター

対象 一般

参加費 無料

## September

### "French Weekend in Yamanashi"

To celebrate the 150th Anniversary of Japan-France relations, the local French community is welcoming everyone to enjoy a taste of "Frenchness" through various activities.

Time: September 5th~6th.

Location: Yamanashi International Centre  
(Please refer to P7 for more information)

### "Vamos! Let's start a new journey!" - Kazufumi Miyazawa Talk & Live"

Kazufumi Miyazawa is a Yamanashi born and raised artist whose music is famous throughout Japan and all over the world. Mr. Miyazawa will talk about his passion about Brazil and then perform his well-known songs.

Time: Tuesday, September 23rd

Location: Yamanashi Gakuin University Memorial Hall.

\* For further information, please contact the Yamanashi International Association.

## October

### "JHS English Competition"

For all the **Junior High School students**, come and take part in our all-English quiz game and take fabulous prizes home!

Time: Sunday, October 5th. 1pm~4:30pm

Location: Yamanashi International Centre

Entrance Fee: 500 Yen

Limited to: 60 students (reservation required)

### "International Friendship Day"

The Yamanashi International Association is inviting all **Elementary School students** to come and learn different cultures through games and songs. There will be many opportunities to meet and talk with people from around the world and learn from them.

Time: Sunday, October 19th. 1:30pm~4:30pm

Location: Yamanashi International Centre

Entrance Fee: 500 Yen

Limited to: 60 children (reservation required)



## 編集後記

同僚のなぎさちゃんに誘われて、ご家族主催のピアノ発表会に飛び入り参加しました。なぎさちゃんとのアンサンブル。二人で弾くベットミドラーの「ローズ」は、誰よりも私自身の胸に心地よく響いていました。そして、一生懸命に鍵盤を追う小さな子どもたちを客席から眺めながら、幼い頃の自分に会えたような懐かしい気持ちになった一日でした。

毎年の一大イベントだったピアノ発表会。その日のために買ってもらった真っ赤なドレスがうれしくて、演奏よりもそれを着られるのが待ち遠しかったあの頃。練習嫌いだっただ私も、今、ピアノを弾くひとときは大切な時間となっています。坂上

Caros Leitores,

"Amigo é coisa pra se guardar do lado esquerdo do peito..." Joãozinho foi um dos melhores amigos que já tive e foi sempre um ombro amigo em todos os momentos que passamos juntos nos últimos três anos de sua estada no Japão. Joãozinho aprendeu bossa nova e fez reverberar os acordes tupniquins para o público japonês em diversos eventos brasileiros, Charity Christmas, trabalhos voluntários na Tailândia, subindo pirâmides no México. Registro a minha profunda gratidão ao Joãozinho, e para todos que têm um amigo Joãozinho, abracem e agradeçam sempre que puderem. "Qualquer dia amigo eu volto a te encontrar, qualquer dia amigo a gente vai se encontrar". Um forte abraço com carinho e gratidão a todos!

Érica

Once again, I realised the fact that TIME FLIES!!! It's funny that recently I've been asked in many different occasions how long I have been here. I don't normally make an effort to remember it (the same as to my age, ha!), however, I've realised that I am about to step into my 3rd year in Yamanashi. Despite having to fight against cockroaches and unknown insects "inside" my room in summer, I've been enjoying my every single day here. I would like to thank my colleagues at work and the special "Obachan" near my flat, who always greets me with a lovely smile and inquiring after our (foreigners in that old flat) well-being. Without them, my life wouldn't have been this pleasant! MINNA ARIGATO! ~Yi-Mei

## Yamanashi

2008年9月・10月・11月号

- 発行 財団法人山梨県国際交流協会
- 編集 坂上敬子 田中エリカ イーメイ・リー
- Published by  
Yamanashi International Association
- Edited by  
Keiko Sakagami Érica Tanaka  
Yi-Mei Lee

〒400-0035 甲府市飯田2-2-3

tel 055-228-5419 fax 055-228-5473

2-2-3 Iida, Kofu-Shi, Yamanashi-ken, Japan  
400-0035

The International centre is open daily from 9:00am to 9:00pm except on Mondays and on the day following a national holiday.

URL [www.yia.or.jp](http://www.yia.or.jp)

MAIL [webmaster@yia.or.jp](mailto:webmaster@yia.or.jp)

